

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和4年6月28日(2022.6.28)

【公開番号】特開2022-591(P2022-591A)

【公開日】令和4年1月4日(2022.1.4)

【年通号数】公開公報(特許)2022-001

【出願番号】特願2021-136850(P2021-136850)

【国際特許分類】

F 1 6 L 59/065(2006.01)

B 3 2 B 27/20(2006.01)

B 3 2 B 9/00(2006.01)

B 6 5 D 65/40(2006.01)

10

【F I】

F 1 6 L 59/065

B 3 2 B 27/20 Z

B 3 2 B 9/00 A

B 6 5 D 65/40 D

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年6月20日(2022.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

熱溶着可能なフィルムと、第1の無機層および第2の無機層を含む2以上の無機層とを有する真空断熱材用外包材であって、

30

前記真空断熱材用外包材は、さらに、無機層状化合物及びバインダー樹脂を含む無機層状化合物層を含み、

前記第1の無機層と、前記無機層状化合物層と、前記第2の無機層と、がこの順に配置され、

前記無機層が、ケイ素酸化物、アルミニウム酸化物、マグネシウム酸化物、チタン酸化物、スズ酸化物、ケイ素亜鉛合金酸化物、インジウム合金酸化物、ケイ素窒化物、アルミニウム窒化物、チタン窒化物、酸化窒化ケイ素、および酸化ケイ素亜鉛からなる群から選択される1種または2種以上を含む無機化合物層、もしくは、M-O-P結合(ここで、Mは金属原子を示し、Oは酸素原子を示し、Pはリン原子を示す。)を有する膜であり、金属層が配置されていない、真空断熱材用外包材。

40